

「風」
～だてはひとつを胸に
進化しよう～

広報だてJC



公益社団法人だて青年会議所
第40代理事長
寺島大樹

1981年の創立から1年1年積み重ね、今年で創立40周年を迎えることができました。スポンサーJCIである公益社団法人福島青年会議所様のご支援のもと、だて地域を活動エリアとして、全国681番目に、保原青年会議所として発足し、ふるさと伊達の輝く未来を創造するため、すべての障害を超えて弛まず行動を起こし、運動を展開してまいりました。創立10周年の時にだて青年会議所へと名称を変更し、2014年の制度改革により、法人格も公益社団法人へと移行しました。また活動エリアも、平成の大合併に伴い旧7町から1市2町の枠組みとなり、時代と共に変化してきました。

40年の歩みを進めていく中で、地域の皆様、行政、関係諸団体の皆様、そして各地青年会議所の皆様など、本当に多くの方々から多大なるご協力とご支援を頂いてきました。深く感謝を申し上げます。

本来であれば、盛大に創立40周年記念式典並びに祝賀会を執り行い、皆様へ感謝の意をお伝えする予定でありましたが、新型コロナウイルスの影響により、断



公益社団法人日本青年会議所
第69代会頭
石田全史

この度、公益社団法人だて青年会議所が創立40周年の佳節を迎えられますことに、衷心よりお喜びを申し上げます。創立から今日に至るまでご尽力されてこられました先輩諸兄姉の皆様のご功績に敬意を表するとともに、その誇り高き「志」を受け継ぎ、自己の修練と社会への貢献に邁進されております、現役会員の皆様にお祝いを申し上げます。

40年前の設立当時の創始の精神から、これまでの歴史を振り返る。そして地域の明るい未来について考え、今起きている変化を起点に新しい社会を切り拓く節目となる年に、その灯を絶やさず青年会議所運動の展開に邁進されております皆様のご活動とご功績に敬意を表する次第でございます。目まぐるしく情勢が変わりゆく中だからこそ、社会に大きなインパクトをもたらす運動が、これからも全国各地で求められます。青年会議所にとって一つの転機である節目の年には、これ

賜の思いで中止とさせていただきます。しかし、このような状況下でも運動を止めることなく何ができるか考えたいですね。今年は、マスクを寄付しよう！プロジェクトやSDGsオンラインセミナー、創立40周年記念事業として地域を盛り上げるべく朝ドラのエルルに出演している、主人公の弟役を務めた佐久本宝氏に出演いただき、だて地域の魅力や美味しい食べ物などを集めた動画を作成いたしました。是非、ご覧いただき、実際に足を運んでいただければ幸いです。今回の撮影にご協力いただいたお店以外にも市民が誇りに思うお店がまだまだ沢山あります。全てをご紹介できなかったのは残念ではあります。SNSなどが普及している時代ですので、多方面から多くの皆様からも、だての魅力を発信していただければ幸いです。また、同時に共に新しい魅力も作っていきましょう。

これからの地域から求められる団体として、地域で運動、活動できることに感謝すると共に、「明るく豊かな社会の実現」に向けて、だて地域の市民の皆様と共に運動を進めてまいりますので、今後より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

までの運動を検証した上で、共感をもたらず中・長期的なビジョンを描くことが必要であります。魅力あるビジョンはたくさんの方々に夢と希望を与え、誰からも求められる魅力ある組織へと進化することができそうです。私たちの運動の成果を最大限に発揮することも、あらゆる運動において多くの共感を集めることが組織の拡大につながり、より盤石な組織体制を構築することができるとは思います。

挑戦する前から無理だと決めつける、そのような先入観は捨て、大きな夢を語り、仲間を集めて、共に未来を創りましょう。自分の信じた道を貫くことが「真実一路」であり、奇跡とは努力と挑戦の連続の先に起きる成果であります。我々は、必ずより良い変化を起こすことができるのです。

結びに、だて青年会議所がますますのご発展と会員の皆様のご活躍、さらには皆様の運動が、愛する地域において素晴らしい成果が発揮されますことを心より祈念申し上げます。

真実一路 軌跡を紡ぎ、奇跡を起こそう！



伊達市長
須田博行

公益社団法人だて青年会議所が創立40周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

ここにその歩みを振り返り、新しい時代への更なる発展と飛躍を目指し記念号を発刊されますことは、誠に意義深いことと存じます。

だて青年会議所は、これまで「修練」奉



桑折町長
高橋宣博

公益社団法人だて青年会議所様が創立40周年を迎えられましたこと、心よりお祝いを申し上げます。

「修練」「奉仕」「友情」の信条のもと、若者らしい発想と行動力で地域社会の発展を担われておりますことに深く敬意と感謝の意を表します。



国見町長
引地真

だて青年会議所は、昭和56年に設立されて以降、社会情勢を的確に捉えながら、奉仕活動をはじめ、多様な事業を展開され、着実に地域貢献の成果をあげてこられました。

今年も「マスクを寄附しよう！プロジェクト」に取り組み、町民からは感謝の言



公益社団法人福島青年会議所
第57代理事長
菅原正裕

公益社団法人だて青年会議所が創立40周年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。1981年の設立から今日まで歴史を紡いでこられた先輩諸氏、そして寺島大樹理事長をはじめとする現役会員の皆様にご心より敬意を表します。

近年は様々な災害により、当たり前前の生

仕「友情」の三信条のもと、明るい豊かな社会の実現を目指し運動・活動をしてこられました。

皆様には、創立40周年を新たな契機とされ、地域の発展に向けて一層ご貢献いただきますよう、心からお願ひ申し上げます。

結びに、公益社団法人だて青年会議所の今後益々のご発展と、寺島理事長はじめ会員の皆様のご活躍をご祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

今年のスローガン「風」にも通じますが、来年3月の相馬福島道路全線開通により、周辺は新たな流れが生まれるものと思えます。本町も様々な変化に対応しながら「住み続けたいまち 住みたいまち こだわり」の実現を目指し取り組んでまいります。

貴会議所の益々の発展と、会員の皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

葉が多数寄せられております。

地域活性化には、若い無限の力が必要不可欠でありますので、これまで諸先輩方が築いてこられた伝統と誇りをもとに、安心して暮らせる元気で光り輝く地域づくりの推進役として、益々のご活躍をご期待いたしますとともに、関係の皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、祝辞といたします。

活が奪われ、多くの常識が変化する時代となりました。そのような時代においても会員が一致団結して、明るい豊かなだての実現に向け進化を続けられている事と存じます。

これからの貴青年会議所会員皆様のご活躍が50周年、そしてさらなる次代へと繋がっていくことを心からご期待申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。

事業一覽

年度	歴代理事長	スローガン	おもな事業
2003	23代 鈴木 保則	だて市民が参加することにより豊かな社会が約束され だて市民が提言することにより未来の躍進がはじまる	・福島ブロック協議会会員大会主管 記念事業 ニット教室(広瀬光治氏) ・講演会(佐藤勇氏) ・福島ブロック協議会第33回会員大会 ・未来開発工事
2004	24代 浅野 剛生	だてを拓く じだい(時代・次代)を生きるオンリーワン	・100万人のキャンドルナイト「スローな夜を」 ・合併を考える討論会 ・だて7町若者座談会
2005	25代 太田 康一	進化と継承「だてはひとつ」 ～今・生まれ変わるとき、今を考え、行動する～	・創立25周年記念式典 講演会(佐藤泰博氏) ライフプランニング講習会(御厨秀明氏) ・七つの魅力発見事業
2006	26代 大竹 重政	Make New Date Style ～市民と共に行動し、だての未来を創造しよう!～	・だての郷サッカーフェスティバル共催 ・親子サッカースクール 全国大会郡山大会 副主幹
2007	27代 曳地 正勝	夢を持つ子供達の為に、夢が持てる未来の地域創りへ ～志を持って挑戦すれば 必ず変わる～	・だての魅力発見フォトコンテスト ・だての郷サッカーフェスティバル共催 ・「誇り」セミナー
2008	28代 庄子 賢蔵	「次代の夢に繋がる地域創りへ 自身と誇りを持って時代を切り拓く」 ～志と使命感をもって行動し、輝く未来を創造しよう～	・だての冒険王 SEVEN PIECES ・直前プロ長荒井大蔵君の講演会「人生の中のJC」 ・だての郷サッカーフェスティバル(3回目)キッズスクール設営 ・ポウリング大会2008(懇親会) ・伊達市長ローカルマニフェスト検証・評価大会
2009	29代 中村 宗成	凛々しく臨む自己の価値創造 ～だてらしい未来を創造しよう～	・第二回ローカルマニフェスト検証評価大会 マニフェスト勉強会 ・セブンピース目指せ冒険王!!09 ・楽天野球塾 in だて
2010	30代 東海林正尚	「創立の心を今、高い志をもって!」 ～未来に向けて何が出来るのか、新たな歴史を我々の手で築こう～	・30周年記念事業「D-1グルメの祭典」 ・「だてファームプロジェクト」 ・仙台86ersによるバスケットクリニック ・研修例会「認知症サポーター取得講座」 ・ライフプランニング講習会
2011	31代 松浦 繁光	新たな一歩を ～過去の積み重ねのままに今がある～	・旅立ちの式 ・震災復興支援 ・プロ野球観戦 in 東京ドーム～夢と希望を子供たちへ～ ・「放射線を正しく知ろう」～我々の未来のために～講演会(菅野幸雄氏)
2012	32代 中原 聡美	LOVEだて宣言! ～だてへの愛と誇りを今一度～	・D-1グランプリ ・ダンスプロジェクト ・だての子供達元気プロジェクト
2013	33代 菅野 喜明	明るく豊かな「だて」の未来への復興	・D-1グランプリ ・和の響き「和楽器と霊山太鼓」 ・だての子供達元気プロジェクト ・100%例会
2014	34代 木幡 睦人	共に学び、共に成長し、共に羽ばたこう! ～「新しいだて」の実現に向けて～	・だてに恋鯉プロジェクト ・だてな子どもフェスティバル ・伊達市長選挙公開討論会 ・空き店舗対策勉強会 ・夢叶うシリーズ
2015	35代 大石 洋介	だてはひとつ ～創立の心を継承し、新たなだての創造～	・だてな探検隊～だて7町をまわろう～ ・だての未来会議 ・だてなエビルマンからの挑戦状 ・だてに SMILE 親と子の笑顔プロジェクト～ Let's いちご狩り
2016	36代 菅野 譲	Try and Change ～変化に対応できる人であれ!～	・だての地方創生を考える講演会 ・Let's いちご狩り ・桃鯉プロジェクト ・だてな太鼓競演 ・だてなエビルマンからの挑戦状
2017	37代 阿部 真吾	「青雲の志」 ～だての未来を切り拓く人材となれ～	・ブロック大会 ・Go to いちご狩り ・ちどり足らりー in だて ・D-1グランプリ ・だてな太鼓競演 ・もも鯉：桃源郷プロジェクト ・だての魅力探検隊
2018	38代 山田 愛	All you need is passion ～情熱から拓ける和～	・七町例会 ・「桃走中」 ・親子で体力測定 ・だてな太鼓まつり ・桃色街道150号線プロジェクト ・オピニオンリーダー育成研修会 ・異業種交流会～だてコラボ～
2019	39代 菊池 研	「反復・継続・丁寧」 ～Be better, Couldn't be better～	・青年よ、向上心を描け ・JCI プログラムセミナー ・Couldn't be better ～夢を勝ち取れ～ ・D-1グランプリ ・だてな太鼓競演



初代理事長 佐藤 晃司

だて青年会議所創立40周年、誠におめでとうござい
ます。

「だてはひとつ」をスローガンに、111名の同志を得
て、県内一、東北一、日本一のJCを目指そうと立ち上
がった事が懐かしく思い出され、感慨深いものがありま
す。

歴代理事長を中心とした数々の事業、その中で、お互
いに切磋琢磨する姿、目に涙する卒業式、いずれもJC
の素晴らしさであります。

全メンバーが青春の証を造れる様期待いたします。

世の中は大きく変わり続けており、社会の価値観も変
わります。新しい価値観の元に、新しい地域を創造する
先導者となって欲しいと願うお祝いの言葉といたします。



公益社団法人日本青年会議所東北地区
福島ブロック協議会2020年度会長
菅野 譲

公益社団法人だて青年会議所が創立40周年を迎えられ
ましたことを、日本青年会議所東北地区 福島ブロック
協議会を代表して、心よりお慶び申し上げます。貴青年
会議所が紡いでこられました歴史とご功績に対しまして、
深い敬意を表します。

本年は寺島大樹理事長の下で「風」～だてはひとつを
胸に進化しようの「スローガン」を実践し、だて地域の街
の魅力さらさら高められるようご期待申し上げます。

日本青年会議所 東北地区 福島ブロック協議会も
本年度、「全ての人が」とが 笑顔で生きがいをもてる
ふくしまの創造」を基本理念に掲げ、新型コロナウイル
ス感染拡大による、厳しい社会状況のなかであります
引き続き持続可能なふくしまの実現に向け、取り組んで
参ります。

貴青年会議所が今後も輝かしい活躍の歴史を積み重ね
られますこと、並びに先輩諸氏や現役会員の皆様のご多
幸とご健勝、事業の発展を心よりご祈念申し上げます、お祝
いの言葉とさせていただきます。

Try and Change

変化に対応できる人であれ!

歴代理事長

年度	歴代理事長		スローガン	おもな事業
1981	初代	佐藤 晃司	友情を深め、若い力を結集し 伊達の未来を創造しよう	・保原青年会議所創立総会 ・認証伝達式・新入学児の血液型判定 ・親と子の心と体の相談室 ・リトルリーグ指導教育開始 ・創立記念講演会(田部井淳子氏) ・JC コンサート(天満敦子氏)
1982	2代	中野 新一	さぐる JC の心と伊達の未来を!	・ふる里「だて」の未来を探る(アンケート調査) ・新入学児の交通安全教室 ・親と子の心と体の相談室 ・LD 講演会(はらたいら氏) ・JC 寄席(古今亭志三氏) ・JC コンサート(鈴木チルドレン)
1983	3代	岩淵 力	知を結集し、和の輪を拡げ、伊達の未来に貢献しよう	・褒賞 新設優秀青年会議所賞受賞 ・伊達地方青年団体懇談会 ・「穂積隆信」講演会 ・わたぼうしコンサート(国際障害者継続年事業)
1984	4代	佐藤 宥源	語ろう伊達の未来を! 創ろう熱い心で	・県内 19 番目の社団法人として認可 ・交通環境点検アンケート調査 ・七町民意識アンケート調査 ・講演会(輪島功一氏) ・講演会(落合恵子氏) ・JC コンサート(新日本フィルハーモニー) ・第一回伊達地方中学生の主張発表
1985	5代	中村 邦夫	JAYCEE の若さで創ろう “伊達はひとつ”	・五周年記念式典 ・五周年記念講演会(高島睦雄氏) ・ふるさとマップ作成 ・教育問題アンケート調査 ・第二回伊達地方中学生の主張発表 ・親と子の心と体の相談室 ・JC コンサート(山形交響楽団)
1986	6代	板垣 好男	JC の自覚と連帯を強め 大胆に起こそう 勇気ある行動	・第一回伊達七町首長懇談会 ・第一回ふるさと探訪(霊山) ・親と子の心と体の相談室 ・第三回伊達地方中学生の主張発表 ・JC チャリティコンサート(佐藤陽子)
1987	7代	遠藤 保二	ひかり 輝れ JC、心は1つ 語ろう、創ろう、伊達の 21 世紀(みらい)	・第二回伊達七町懇談会 ・第二回ふるさと探訪(梁川希望の森公園) ・第四回伊達地方中学生の主張発表 ・JC コンサート(清水和音) ・親と子の心と体の相談室 ・からくた市(授産所建設資金へ)
1988	8代	林王喜久雄	「AGE OF INNOVATION」 育もう 七郷(だて)の文化 創ろう 七郷(だて)の 21 世紀(みらい)	・第 18 回福島ブロック会員大会主管 ・第三回伊達七町首長懇談会 ・親と子の心と体の相談室 ・第 3 回ふるさと探訪(桑折) ・第 5 回伊達地方中学生の主張発表 ・「鈴木健二」講演会 ・第 1 回伊達地方小学生水泳大会 ・JC コンサート(島田祐子)
1989	9代	佐藤 光俊	伊達はひとつ 今こそ行動のとき	・褒賞(親と子の心と体の相談室): 福島ブロック協議会 最優秀賞: 東北地区協議会 青少年開発推進賞 特別賞: 日本青年会議所 青少年開発推進賞 優秀賞 ・第一回ふるさとだてネットワークフォーラム 町長と JC 「ふるさと創生」の夕べ開催 ・JC コンサート(春風亭小朝氏) ・第四回ふるさと探訪(保原) ・第六回伊達地方中学生の主張発表 ・第二回伊達地方小学生水泳大会 ・親と子の心と体の相談室 ・保原 JC 名称を考える会発足
1990	10代	白鳥 義雄	“創ろう 21 世紀(みらい)への人間(ひと)と七郷(まち) 「JC」らしく、「だて」らしく”	・創立 10 周年記念式典 ・第二回ふるさとだてネットワークフォーラム ・国際交流(海外研修) ・第 3 回小学生水泳大会 ・JC コンサート(伊奈かつぺい氏) ・親と子の心と体の相談室
1991	11代	高橋 一由	JC でつくりよう 七里らしく ちょっと素敵な田舎づくり	・(社)だて青年会議所名称変更 名称変更記念事業「松山千春コンサート」 ・第 4 回小学生水泳大会 ・首長サミット
1992	12代	小島栄太郎	「切り拓こう、七郷のみらいを素顔で語ろう。だて JC」	・第 5 回小学生水泳大会 ・「JC の桜」植樹祭(霊山こどもの村) ・親と子の心と体の相談室
1993	13代	菅野 忠司	でっかく見よう だての未来を 築こう 笑顔のまちづくり	・第 6 回小学生水泳大会 ・タイムファイブコンサート ・親と子の心と体の相談室 ・ちょっと素敵なトイレタイム
1994	14代	橘内 久芳	おこそう、新たな行動を、創ろう素敵な伊達(まち)とひと	・褒賞 福島ブロック協議会 優秀賞 ・第 7 回小学生水泳大会 ・「グスコブドリの伝説」上映会 ・もったいない運動(もったいないバザー) ・ちょっと素敵なトイレタイム ・親と子の心と体の相談室
1995	15代	菅野與志昭	私達のふるさと伊達地方の明日に向けて、今こそ自ら変革をすすめ、15 年目に新たなスタートを。	・創立 15 周年記念式典 ・地球市民ジュニア ・トイレフォーラム「ちょっと素敵なトイレタイム」 ・第 8 回小学生水泳大会 ・子供料理コンテスト ・手をつなぐ愛のかんづめ ・親と子の心と体の相談室
1996	16代	菊池 章吾	「伊達はひとつ」 未来都市「だて」の創造に向けて 伊達 7 町の心をつなぐ確かな絆を求めて 「すなお」なこころでスプラッシュ! -ふるさと伊達の輝く未来のために- Sense up Shape up Step up	・「おらが町のかたりべ大会」 ・親と子の心と体の相談室 ・第 9 回伊達地方小学生水泳大会
1997	17代	佐藤 文宏	人と地域が真に融合する「だて」づくり いまこそ、一人一人が「私は何をやるぞ!」そして・・・まだまだ SENCE UP	・第 10 回伊達地方小学生水泳大会 ・アルミ缶物語 ・林達夫(リンタツ)講演会
1998	18代	渡辺 英人	忘れるな「変革の能動者たらん」	・広瀬川せせらぎ再発見 ・アルミ缶物語
1999	19代	毛利 信之	私たちは「変革の能動者」であることを忘れず、未来社会の責任者として、ふるさと伊達の輝く未来を創造する青年としてすべての障害を越えて絶えず行動し、その役割をはたす。そこには、昨日とは違う地域を、自分を見つけることができるから。	・骨髄バンク講演会 ・アルミ缶物語 ・議員アンケート
2000	20代	山際雄一郎	T hank's 20 Next 20 共に築こう「愛」・「夢」・「絆」。 私達のふるさと「だて」の輝く未来のために!	・創立 20 周年記念式典 ・アルミ缶物語(南向台小学校への車椅子の贈呈) ・心の共有講演会(三沢直子氏) ・だてジュニアスクール(年 2 回)
2001	21代	佐々木 彰	市民・企業・行政が連携し 輝くだての未来を創造する	・だてジュニアスクール 2001 (4 月～ 11 月で年 8 回) ・セーフティ研修(栃木県交通安全教育センター)
2002	22代	鈴木 勝文	自分達に役立つ活動、人に役立つ活動、そして、その未来に役立つ活動をする	・褒賞(だてジュニアスクール): 東北地区協議会 最優秀賞 ・「和敬清寂」茶の湯を学ぶ ・「みんなで考えよう! だての未来を」フォーラム 伊達郡内 7 町



だて地域をより良くするための JCI だて VISION 2021-2025

● 自己成長できる 組織づくり

「会員の発展と成長の機会に溢れ、多様な人材が輝く」
多様性を理解し、会員同士が尊重し合い貢献し合うことで、より多くの会員がそれぞれに成長を感じ輝ける組織へとシフトしていきます。

● 能動的市民を増やす ひとつづくり

「誰かのために行動できる人財の輪を広げる」
利他の精神や思いやりがあり人間力の高い能動的市民を増やし、幸せに住み暮らす地域にするために、運動の輪を広げていきます。

● 協働する まちづくり

「地域経済発展のためにパートナーと共に取り組む」
SDGs を積極的に推進しパートナーと共に協働し課題を解決していきます。地域社会も経済も環境もより良くし、災害にも強いたくましい持続可能な地域にしていきたいと思います！



次年度理事長挨拶



2021年度
第41代理事長
齋藤 貴

2021年度、当青年会議所の理事長を務めることになりました齋藤貴と申します。私たち公益社団法人だて青年会議所は、伊達市・国見町・桑折町を活動エリアとし、明るい豊かな社会の実現に向けて日々活動しております。2020年度は40周年の節目の年でありました。が新型コロナウイルスの大流行により、我々の活動も制限されました。次年度は新しい生活様式を基に、魅力あふれるだて地域を市民の皆様と手を取り合い、より良いものにしていくために運動・活動を展開して参ります。また、会員の拡大・研鑽に力を注ぎ、地域に貢献出来る力強い組織を目指して参ります。一年間どうぞよろしくお願ひします。

マスクを寄付しようプロジェクト

新型コロナウイルス感染症の発症を受け、政府より各家庭に配布される布製マスクなどの使い捨てマスクを余分にお持ちの方からご寄付いただき、子供達やひとり親世帯、高齢者など現在もマスクを必要としている方へ送ろうというプロジェクトを実施しました。合計600枚のマスクを寄付していただき、伊達市へ422枚、国見町へ67枚、桑折町へ101枚、各行政へお渡しすることができました。ご協力有難うございました。



公益社団法人だて青年会議所創立40周年記念事業 【宝メン】(だて地域の魅力発信動画制作・配信)



企画から実施に至る背景として、40周年という機会から持続的に地域の活性化を実現する事業を展開することにより、地域の方々に対する恩返しにしたいと考えました。制作を進める中で、主演の佐久本氏や制作スタッフの方々、撮影にご協力を頂いた多くの地域の方々との間で様々な交流が生まれ、私たちが豊かだて地域を創造していくパートナーを増やすこともできました。

次世代を生き抜く教育×SDGs したい!をカタチにする未来

これから進路を決定する若者を地域社会全体で見守り、より良い方向に導くサポートをできるような、教育関係者向けのSDGsオンラインセミナーを開催しました。講師には日本JCI公認SDGsアンバサダーの梅澤朗広氏をお招きし、自身の生きがいや、やりたいことを見つける考え方や、どのように導いていくかを学びました。参加者の皆さんからは新しい考え方として好評を頂き、また質問なども積極的に交わされ、有意義な時間となりました。



卒業会員



なかま募集!

私達と共に活動しませんか?
明るく豊かな地域を創造するために!
修練・奉仕・友情
よりよい「だて」をめざす。

■資格
20歳から37歳までの方

■問い合わせ先
事務局
TEL: 575-1554
FAX: 575-5064
E-mail: date-jc@siren.ocn.ne.jp

JCI
公益社団法人 だて青年会議所
事務局
〒960-0612 伊達市保原町字宮下111-2
TEL: 024-575-1554
FAX: 024-575-5064
Mail: date-jc@siren.ocn.ne.jp
HP: www.jc681.com



現役メンバー紹介